

町の生活情報紙
— HIDE PUBLIC RELATIONS —

広報いいで

6

8, June
2017
Vol.1083



写真 / 6月8日、中部地区公民館主催いいで探検隊

- 03 第35回全国白川ダム湖畔マラソン大会
- 04 「日本で最も美しい村」連合
総会・フェスティバル2017 in いいで
- 07 町はバイオマス産業都市の認定を目指しています
- 08 地区公民館の事業計画
中部地区・白樺地区・東部地区・西部地区・中津川地区
- 10 にぎわい再現プロジェクト委員会 第5期スタート
- 11 受賞者紹介／町民川柳
まちかどNEWS
- 12 アスパラ収穫とアスパラ料理を食べる会／春季不法投棄
合同パトロール／白川ダムビジョン推進会議「白川湖体験
巡視」ほか
- 14 直伝おふくろの味
- 15 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 16 いいで・ヘリテージ／町長の見て歩き
- 17 健康ikiikiプラス
- 18 お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 20 第4回心の古里いいでフォトコンテスト
優秀賞「なごり雪」

町のホームページから

さらに情報を！

町からのお知らせや情報は飯豊町ホームページにも掲載しています。
大きなアイコンとすっきりしたデザインで、だれでも見やすく、欲しい情報が簡単にさがすことができるように工夫されています。
どうぞアクセスし、生活情報に役立ててください。



www.town.iide.yamagata.jp



the most beautiful
villages
in japan

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。
これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

今月の

表紙

縄文時代にタイムスリップ



まるで宝探しのような発掘現場

5月27日、中部地区公民館が主催し、いいで探検隊第2弾が行われました。探検隊のメンバーは、幼児から小学生までの16人。初めて目の当たりにする縄文土器に目が真ん丸。土の中から、土器の一部が見えると、へらやはけを使いながら、丁寧に取り出します。取り出した土器を水で洗い泥を洗い流すと、縄の模様がくっきり。縄文土器の特徴を観察しました。ほかにも、生活に使ったと思われる石器も発掘しました。

第35回全国白川ダム湖畔マラソン大会



各コース優勝者

2km	男子	市川 慶伍	高島町	6分16秒
	女子	大浦 陽奈乃	高島町	7分24秒
5km	男子	丸子 晴樹	南陽市	17分08秒
	女子	菅野 愛夏	飯豊町	22分26秒
10km	男子	遠藤 大貴	長井市	34分39秒
	女子	尾形 友紀	米沢市	48分32秒

5月14日、白川ダム湖畔公園を会場に、第35回全国白川ダム湖畔マラソン大会が開催されました。春らしいさわやかな陽気のもと、県内外から950名のランナーが参加して、萌える新緑の中を思い思いのペースでマラソンを楽しみました。

ランナーたちは、10km、5km、2kmの3コースに分かれて、長距離コースから5分刻みでスタート。湖畔公園を出てスイセンの花咲く県道を気持ちよさそうに駆けていきました。

閉会式では、各コースの上位入賞者の表彰に加え、遠方賞や各コース最年長者賞などの表彰が行われました。また、町内旅館宿泊券や町の特産品などが当たる抽選会も行われ、会場は最後まで大いに盛り上がりました。



ゲストランナーのダニエルカールさん

東京都から参加された、遠方賞の田中太加志さん



親子で仲良くゴール



激しいデッドヒート

「日本で最も美しい村」連合 総会・フェスティバル2017 in いいで

6月28日(水)～30日(金)



「日本で最も美しい村」連合とは

NPO法人「日本で最も美しい村」

連合は、2005年10月に設立。20

15年で10周年を迎えました。

美しい村連合は、失ったら二度と取り戻せない日本の農山漁村の景観や環境・文化を守り、地域資源を生かしながら美しい村としての自立をめざす運動を全国63の加盟町村と共に展開しています。

今、日本各地で脈々と受け継がれてきた美しいふるさとの風景が消えようとしています。黄金色に輝く秋の棚田や、古民家が連なる集落のたたずまい、五穀豊穡を願う祭りなどは、地域に根付いた暮らしの営みからはぐくまれたもので、多くの人々の手で大切に守られてきました。しかし、過疎化や少子高齢化の流れが進むなかで、人々が故郷から離れ、地域と人との関わりが希薄になると、田畑は荒れた山野となり、祭りの継続や集落の維持そのものが困難にもなりかねません。どんなに素晴らしい地域資源があっても、そこに人がいなければその価値を認めて応援し支え合う人々がいなければ、守り続けることは難しいのです。

美しい地域資源を持つそれぞれの町や村が自らのふるさとに誇りを持ち、切磋琢磨しながら自立した地域づくり

日本で最も美しい村認定の条件

「日本で最も美しい村」連合では、加盟申請のあった町村への現地調査と厳正な審査のもと、加盟の可否が決定されます。加盟するには以下のような条件を満たしている必要があります。

- ①人口が概ね1万人以下であること
- ②地域資源が二つ以上あること
 - ・ 景観—生活の営みにより作られた景観（伝統的なまちなみや里山・里海）
 - ・ 文化—昔ながらの祭りや芸能、郷土文化など
- ③連合が評価する地域資源を生かす活動があること
 - ・ 美しい景観に配慮したまちづくりを行っている
 - ・ 住民による工夫した地域活動を行っている
 - ・ 地域特有の工芸品や生活様式をかたくなに守っている

審査基準は「フランスの最も美しい村」協会の基準を参考に日本独自の美しさを定義したものとなっています。日本の美しさの特徴として、ヨーロッパのような都市計画や建築的な観点よりも、人々の生活の営みからつくられた景観であること、また南北に長い国土であるため、その文化の多様性が尊重されていることなどが挙げられます。

本町は、「田園散居集落」、「飯豊連峰」、「中津川地区の里山景観と里山文化」の3つを地域資源として登録しています



田園散居集落



飯豊連峰



中津川地区の里山景観と里山文化



を目的としています。

与すること

③ 生活の営みにより作られてきた景観や環境を守り、これらを活用することで観光的付加価値を高め、地域の資源の保護と地域経済の発展に寄与すること

② 住民によるまちづくり活動を展開することで地域の活性化を図り、地域の自立を推進すること

① 自らの地域に誇りを持ち、将来にわたって美しい地域づくりを行うこと
② 住民によるまちづくり活動を展開することで地域の活性化を図り、地域の自立を推進すること

① 自らの地域に誇りを持ち、将来にわたって美しい地域づくりを行うこと
② 住民によるまちづくり活動を展開することで地域の活性化を図り、地域の自立を推進すること

連合の目的

この連合は、素晴らしい地域資源を持ちながら過疎にある美しい町や村が、「日本で最も美しい村」を宣言することで、
① 自らの地域に誇りを持ち、将来にわたって美しい地域づくりを行うこと
② 住民によるまちづくり活動を展開することで地域の活性化を図り、地域の自立を推進すること

総会・フェスティバル タイムスケジュール

主会場：町民総合センター「あ～す」

◆1日目 6月28日(水)	
16:00	理事会、担当ブロック会議
◆2日目 6月29日(木)	
9:00	定期総会
10:45	戦略会議（基調講演）※1
13:00	戦略会議（パネルディスカッション）※1
15:00	グループディスカッション（分科会）
18:30	全体交流会（どんでん平ゆり園）※2
◆3日目 6月30日(金)	
8:30	グループディスカッション報告
10:00	町内視察

※1 基調講演およびパネルディスカッションは、申込不要、入場無料です。ぜひお越しください。

※2 全体交流会は、会費5,500円で、住民の方も参加可能です。



【基調講演】10:45～

講師 澁澤寿一氏

（認定NPO

共存の森ネットワーク理事長）

【演題】

「住民自治からの美しい村づくりを考える」

【パネルディスカッション】13:00～

「住民主体のまちづくり ～加盟地域の事例から～」

コーディネーター

藤本穰彦氏（「日本で最も美しい村」連合資格委員会委員
静岡大学農学部准教授）

パネラー

小池永司氏（岐阜県下呂市馬瀬地方自然公園づくり委員会委員長）

藤田悦男氏（栃木県那珂川町小砂ビレッジ協議会事務局長）

山本三男氏（群馬県中之条町六合VILLAGE協議会会長）

高橋 純氏（飯豊町手ノ子区協議会宇津峠部会会長）



高橋 純氏

古道「越後米沢街道」の宇津峠の峠道復元、維持管理、峠道に関連した手ノ子地区の歴史を町内外へ発信。平成27年1月、その取り組みが「未来に伝える山形の宝」に登録された。

加盟町村の取り組み

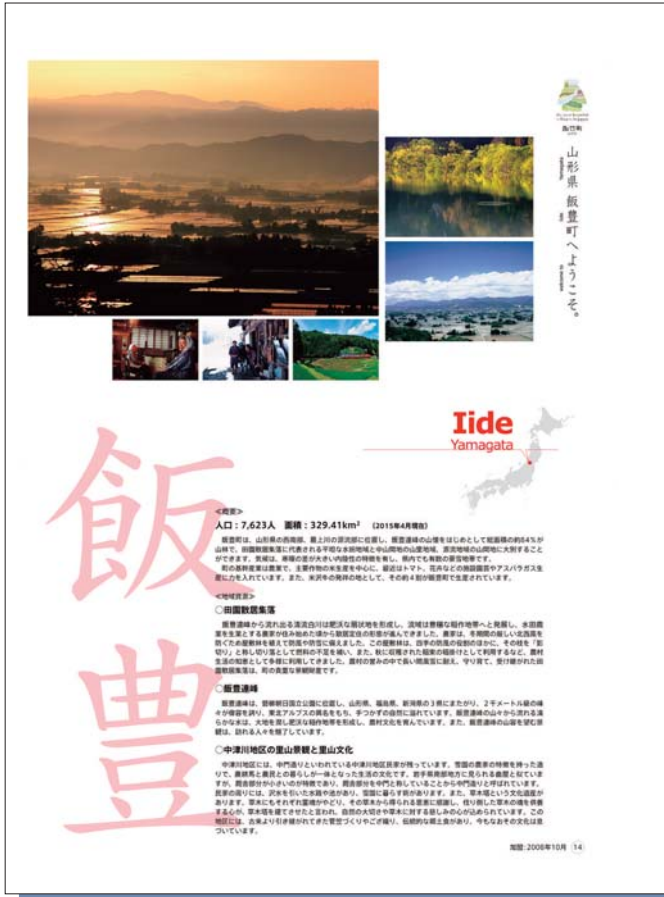
「日本で最も美しい村」連合の3つの柱である「世襲財産」「経済的自立」「住民の自主的参加」の項目に基づいて各加盟町村の成果指標（ビジョンの達成度・人口増等）に照らし合わせて格付けを強化しています。また、その3本柱の具体的な取り組みとしては、住民参加・若者育成、移住促進、景観保全、再生可能エネルギー開発、ツーリズム・交流促進、美味しい村開発を重点テーマとし、相互学習を重ねながら、実践を行っていきます。

このような共通の地域課題を持った町村同士が、相互にその経験や知恵を共有できるよう、定期的な学習会や

視察を行うことも連合の重要な活動のひとつです。

年に一度、加盟町村長が集まる機会に、戦略会議を開催し、美しい村連合としての取り組みの方向性を議論します。2014年からは、町村長の戦略議論に先立ち、担当者が集まり、事前に学習会を開催し、ベストプラクティス事例を相互に学びあう場として、より実践的な知識の共有を図っています。





「日本で最も美しい村」 連合 パネル展を実施します！

◆町民総合センター「あ～す」
◆6月8日(木)～30日(金)

「日本で最も美しい村」連合総会・フェスティバルに先立ち、「日本で最も美しい村」連合パネル展を開催します。

日本には数少ない伝統的な家並みや、未来に残したい景観、数百年も受け継がれてきた伝統芸能など、加盟町村・地域の地域資源を余すところなく紹介したパネル展です。

なお、総会・フェスティバル期間中は、平成28年度に、町観光協会で開催した「第4回 心の古里いいでフォトコンテスト」の入賞作品も展示します。



町はバイオマス産業都市の認定を目指しています 「バイオマスタウンいいで」の実現に向けて

本町では、平成12年度に「飯豊町地域新エネルギービジョン」を策定、平成20年度には、「飯豊町バイオマスタウン構想」を策定し、化石資源からバイオマスへ転換し、バイオマス産業の活性化、循環型社会の形成、二酸化炭素放出の抑制など、バイオマスを生かしたまちづくりを進めてきました。

この間、「いいで型環境共生モデル住宅」や雪室、木質ペレット製造施設などを建設、産学官連携事業により、「いいで型ペレットストーブ」を開発し、導入補助およびポイントを付与することで、普及促進を図ってきました。役場庁舎の冷暖房もペレット焚冷温水機に更新し、エネルギーの転換を行っています。

これらの取り組みを更に加速させ、地域のバイオマスを活用した産業創出と地域循環型エネルギーの強化を図るために、現在、バイオマス産業都市の認定に向けて準備を進めています。

畜産廃棄物やし尿汚泥を有効活用したバイオガス発電の可能性を調査しています。家畜排せつ物などの適正処理と臭気対策、耕畜連携の循環型農業の推進を図るためです。また、本町の豊富な森林資源を活用した木質バイオマスプロジェクトを強化するため、豊富な

広葉樹の活用手法を模索しています。

バイオマス産業都市は、全国で50地域が認定されており、県内では最上町だけです。バイオマス産業都市に認定されれば、関係省庁による支援や補助が受けやすくなり、事業者の事業促進、里山の保全、循環型社会の形成にも寄与します。

「バイオマスタウンいいで」の主な取り組み

平成12年度	「飯豊町地域新エネルギービジョン」策定
平成16年度	「環境ISO14001」取得 「飯豊町有機肥料センター」供用開始
平成17年度	「いいで型環境共生モデル住宅」整備 エコスクール整備（飯豊町立第二小学校）
平成20年度	「飯豊町バイオマスタウン構想」策定 「木質ペレット製造施設」整備
平成21年度	「中津川バイオマス株式会社」設立 「いいで型ペレットストーブ」研究開発開始
平成23年度	役場庁舎「ペレット焚冷温水機」整備
平成24年度	「いいで型ペレットストーブ」完成

平成29年度

公民館活動を紹介します

地域で創る 地域みんなの活動拠点

各地区公民館では、それぞれの地域の特色を生かしながら、地域の活性化と生涯学習の振興を目指した事業を展開しています。

ここでは、平成29年度の事業計画の中から主なものを抜粋して紹介しています。ほかにも幅広い年齢層に合わせたさまざまな事業が計画されています。ぜひ多くの住民の皆さんが参加し、地区公民館を拠点として地域を盛り上げていきましょう。

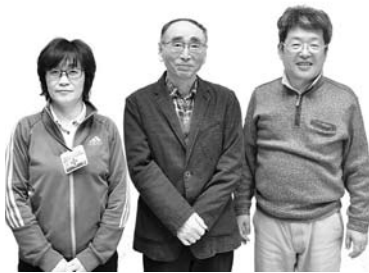
各地区公民館の最新情報はホームページから<http://iide-kouminkan.jp>



中部地区公民館

地域のコミュニティづくりの拠点として、住民主体の地域活動の支援と社会教育の推進を図り、地域づくり、健康づくりを行います

スタッフ

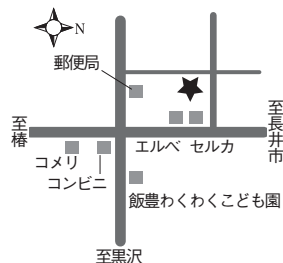


公民館長 (写真中央)
島貫一郎 (萩生)

公民館職員
渡部弘之 (中)
嶋貫 恵 (中)

連絡先

大字萩生3548
☎72-2126
☎72-3550
✉tyuubuko@e.jan.ne.jp



主な事業計画

対象	事業名 (時期)	目的・内容
小学生		心豊かで「郷土愛」を持った「いいで人」育成。心身の健康と地区住民との交流を図る
女性	婦人学級 (年間)	家庭教育の充実を柱に、広く婦人の教養を高めながら生涯学習、楽しい仲間作り、「よく学びよく遊び」をモットーとした活動の支援
地区住民	地区文化祭 (10月22日)	作品展示や芸能発表など各種団体の日頃の活動を披露していただき、広く地区住民が地域の文化・芸術への親しみを深める場とする
地区住民	しろあと教室 (年間)	心豊かに、健やかにをモットーに仲間作りを意識し、色々な事業に積極的に参加する

白椿地区公民館

自主的な学習の推進と生涯学習活動の拠点として役割の充実をめざします

スタッフ

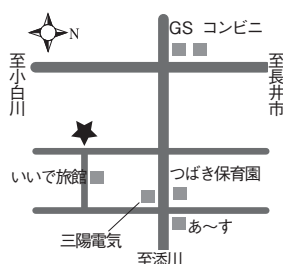


公民館長 (写真中央)
松山孝市 (椿)

公民館職員
鈴木 孝 (小白川)
川崎てい子 (椿)

連絡先

大字椿1902-4
☎72-2242
☎72-3551
✉tubakiko@e.jan.ne.jp



主な事業計画

対象	事業名 (時期)	目的・内容
町民一般	白椿リサイクル会 (年間)	「環境・健康を考え実践」生ごみ減量に役立つ手軽な堆肥化の方法と良質堆肥を利用した野菜作りを実践する
青年	青年活動の育成 (年間)	青年の自主活動を支援。青年層の積極的な社会参加により地区内の世代を超えた交流を深める
地区住民	芸術文化 (年間)	心豊かなすぐれた文化の地区をめざし、文化活動の支援と地区文化祭を実施。芸術文化に親しみ教養を高め、住民総参加で地区文化の振興を図る
地区住民	社会体育 (年間)	スポーツの日常化により健康維持と体力づくりを図るため、各種スポーツ教室・大会を実施。地域の連帯意識高揚もめざす

東部地区公民館

共生・協働の実践を通じて住民一人ひとりの心の結びつきを深め、明るく住みよい活力ある地域づくりのために「いつでも だれでも なんにでも 参加・利用できる魅力ある公民館」をめざします

スタッフ

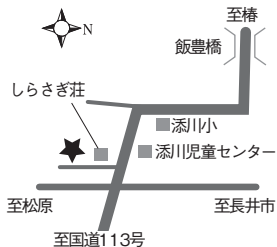


公民館長 (写真中央)
遠藤和芳 (添川)

公民館職員
遠藤祐覚 (椿)
遠藤節子 (添川)

連絡先

大字添川2955
TEL74-2447
FAX87-0447
✉toubuko@e.jan.ne.jp



主な事業計画

対象	事業名 (時期)	目的・内容
高齢者 小学生	青少年教育 (10月)	わら細工の制作発表を通じた高齢者(高砂会)と小学生の交流。学校教育の補完と高齢者のわら文化の技術伝承を図る
地区住民	社会体育 (5・6・9・11・2月)	地区住民・小学校での合同運動会と4種のスポーツ大会の実施。健康・体力づくりを目指すとともに、交流、親睦を図る
地区住民	地域交流 (8月)	地域の連帯強化と活性化を図るため、地域住民が一同に会する添川温泉「ふるさと祭り」を実施
地区住民	芸術文化活動 (6・8・10月)	各種団体・個人の活動発表により創作意欲の高揚と教養を深める

西部地区公民館

生涯学習活動の拠点施設としての利活用を推進するとともに、地域の特徴を生かした公民館活動を図ります

スタッフ

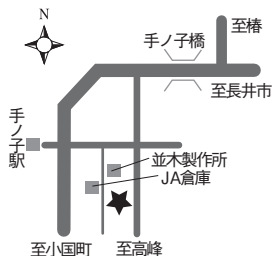


公民館長 (写真中央)
横山昇一 (手ノ子)

公民館職員
横山 孝 (小白川)
巻坂恵美子 (手ノ子)

連絡先

大字手ノ子2861-1
TEL75-2111
FAX75-2273
✉seibuko@e.jan.ne.jp



主な事業計画

対象	事業名 (時期)	目的・内容
高齢者 女性	ふるさと学園・さわやかクラブ(年間)	主体的な社会参画と生涯学習のための活動から楽しい仲間作りをめざす。子どもたちとの交流では地域文化の伝承にも努める
地区住民	社会体育 (年間)	親睦と健康増進のためグラウンドゴルフ大会・ソフトボール大会の実施。西部スキー教室ではスキー技術の向上をめざす
地区住民	地区文化祭 (10月21日、22日)	各団体・個人に発表の場を提供し、創作意欲、活動意欲を高めることで地域住民総参加のふるさと作りをめざす
地区住民	夕灯のつどい(3月上旬)	雪のランタンを作り、虹の七色がメインの手ノ子・高峰を結ぶ虹のかけはし

中津川地区公民館

生活課題に応じた学習や個性・能力の発揮を支援し、地区住民の生きがいのある充実した生活づくりを応援します。住民相互の交流や各種団体・関係機関の連携を深める場となるよう施設の有効活用を図ります

スタッフ

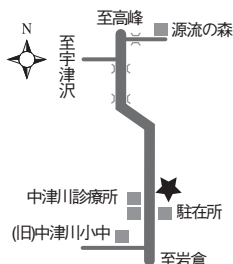


公民館長 (写真中央)
大友俊治 (川内戸)

公民館職員
中善寺一昭 (上原)
伊藤ふみ (岩倉)

連絡先

大字上原469
TEL77-2020
FAX77-2121
✉apurekou@e.jan.ne.jp



主な事業計画

対象	事業名 (時期)	目的・内容
小学生	中津川っ子チャレンジクラブ(年間)	水仙手入れ、七夕、秋の散策、クリスマス会など、季節ごとの体験活動に取り組む
地区住民	文化活動	地区文化祭を前夜祭と共に開催し、地区内の文化活動の発表の場や昼食での交流の機会とするほか、映写会を不定期ながら年3回程度実施する
地区住民	社会体育 (年間)	ピラティス教室の定期開催のほか、バドミントン愛好会・スポーツ少年団などの活動を通し、健康づくりを推進する
地区内団体	地域振興・活性化(年間)	むらづくり協議会や婦人会、寿クラブなどの地区内の各種団体の活動を支援する

にぎわい再現プロジェクト委員会 第5期スタート



第5期委員長
川崎 光さん(椿)
第2期から6年間
委員を務め、今期
委員長に就任

平成21年4月、にぎわいあるまちを再現するために「にぎわい再現プロジェクト委員会」が結成され、今年4月から第5期のメンバーによる活動がスタートしました。委員は10名です。

4月29日に初会合が開かれ、委員長に川崎光さん、副委員長に矢島邦子さんと井上一樹さんが選出されました。

第5期メンバーを代表して川崎委員長ににぎわい再現への意気込みなどを伺いました。

第5期がスタートし、「交流」・「拠点」・「イベント」の3本の柱を軸に「にぎわい再現プロジェクト」を進めていきたいと思います。

―交流―

町外の団体と、積極的に交流したいと考えています。これまで、新潟県糸魚川市の青年グループと交流を重ねてきました。町内のイベントに参加協力をいただいたこともあり、今後は、そのネットワークを活用して、いろいろな団体が飯豊町に来てくれる機会を作ることができればと考えています。

―拠点―

第4期の活動の中で、椿の旧ラーメ

ン店の空き店舗をお借りし、プロジェクトの拠点づくりを行いました。看板などは手作りで作製しています。存在をアピールしていくことが狙いです。今後は拠点を生かして、手作りのイベントを開催したいです。

―イベント―

町外の人との「交流」。「拠点」で町内の人との交流。それらを基に、町外の幅広い皆さんが交流できる「イベント」の開催を目指したいです。参加してくださる皆さんに楽しんでいただくのはもちろん、自分たちが楽しめるイベントを企画することも重要だと考えています。10人の力を合わせて、にぎわいを再現し、飯豊町を盛り上げていきたいと思います。



ダムマラソン参加



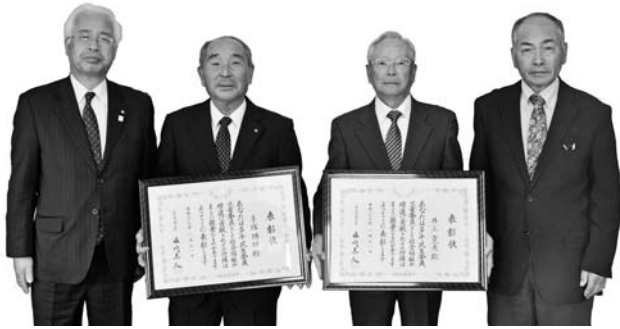
第2回委員会の様子



入会・問合せ先／役場総務企画課特別政策室内
「にぎわい再現プロジェクト委員会事務局」
☎ 87-0695 ✉ i-tokusei@town.iide.yamagata.jp
fb <https://ja-jp.facebook.com/nigiwaiiide.project>

飯豊町民生委員・児童委員の方々

平成28年度厚生労働大臣特別表彰



左から：(町長)、手塚勝助さん、井上克夫さん、菅野誠一さん

1月11日、飯豊町民生委員・児童委員を勤めてこられた元木ヒデ子さん(手ノ子)、手塚勝助さん(萩生)、井上克夫さん(萩生)が平成28年度厚生労働大臣特別表彰を受賞しました。この表彰は、長きにわたって民生委員・児童委員を務めた方に贈られるもので、元木さんは23年、手塚さんは19年、井上さんは15年の間、町民に寄り添い、地域の見守り活動や行政手続きの援助を行ってきました。その功績が認められての受賞です。

飯豊中学校野球部

春の選抜中学校野球大会優勝



飯豊中学校野球部が、4月16日(日)・23日(日)に開催された第38回(公社)上山青年会議所杯春の選抜中学校野球大会で優勝を果たしました。この大会は、平成28年度の県内各地区新人大会で優勝した強豪チームが集まる大会で、西置賜地区では7年振り3校目の快挙です。5月28日(日)に行われた全国中学生軟式野球大会置賜地区予選でも優勝。今年度の獲得できるタイトルはすべて取りたいと意気込みます。

町民川柳



— お題／「根」または自由題 —

- ・共に米寿 絆深めて 旅半ば 中 伊藤 幸雄
- ・うす曇り 田植え後の 花もよう 中 大谷部 ちよ
- ・ずっしりと 大根かかえて 今日も生き 小白川 匿名
- ・寒い朝 白く輝く 飯豊山 小白川 横澤 頼子
- ・春がきて 田んぼ畑と 忙しい 小白川 船山 悦子
- ・公民館 元気で楽しみ 待ってます 中 熊谷 政子
- ・元氣一番 毎日大切に 生きる 中 田中 つき
- ・散歩道 炭焼くにおい 懐かしい 小白川 鈴木 とみ子
- ・年重ね なかなか動かぬ 足と腰 小白川 船山 ヤス子
- ・接ぎ木され 西瓜 親などわからない 椿 加藤 秀夫
- ・年のせい 分かっていても 手を伸ばす 中 熊谷 まさ
- ・ウイंकする あの星貴男か 流される 中 佐藤 恒子
- ・ほのぼの いっぱい笑い 元氣百倍 中 青木 和子
- ・スクワット 皆ですると 楽しいな 小白川 小山 嘉子
- ・青空に 彩り映える あやめ咲く 小白川 前田 フミ子
- ・飯豊町 たのしい町に 作りましょう 中 熊谷 静子
- ・若者よ 飯豊の里に 根を張って 添川 二瓶 モト
- ・この町に 根付いてすでに 数十年 添川 ニヤン子(雅号)
- ・眞子様め めでたいニュースに につこりこ 中 大谷部 ハル
- ・旅人よ 広い公園にて おどろきを 萩生 後藤 カコ(雅号)

◆ 作品を募集しています。毎号先着18名(1人1作品)を掲載します

◆ お題／「紙」または自由題

◆ 提出方法／掲載号の前月の第4木曜日までに、未発表の自作の川柳と住所、電話番号、氏名(または雅号)を明記のうえ、はがきまたはFAXで提出

◆ 提出・問合せ先／役場総務企画課情報防災室 ☎ 8770522 FAX 7213827

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課情報防災室まで（直通☎87-0522）



アスパラ収穫とアスパラ料理を食べる会

旬のアスパラに舌鼓

5月13日、町アスパラ栽培出荷組合などの関係団体で組織する「旬のアスパラを食べる会」が主催し、「アスパラ収穫とアスパラ料理を食べる会」が行われました。会には、いいで“Fun” Club会長の山形弁研究家ダニエル・カールさんのほか、会員11人も参加。アスパラは、農家レストラン「エルベ」で春巻きや煮込みに調理され、旬の味を堪能しました。東京からの参加者は、「自分で収穫したアスパラは格別。みずみずしい」と笑顔で感想を話されました。

白川ダムビジョン推進会議「白川湖体験巡視」

湖上から船で巡視



5月14日、白川ダム湖岸公園で、白川ダムビジョン推進会議主催による「白川湖体験巡視」が行われ、県内外から194名が乗船しました。ライフジャケットを身に着けて巡視船に乗り込んだ参加者たちは、ダム職員の説明を聞きながら満水の白川湖を巡視しました。下船後、「普段見られないきれいな景色が見られてよかった」、「木の間をぬける時にスリルがあった」などの感想が聞かれました。

春季不法投棄合同パトロール

美しい村の景観のために



5月16日、飯豊町不法投棄監視員と関係機関による春季不法投棄合同パトロールが行われました。パトロールでは町内6カ所を回りました。タイヤやテレビ、田植え機などの不法投棄が発見され、これから所有者の調査が行われます。また、家庭ごみのポイ捨てが多発している場所では、回収も行いました。発見された場所には、不法投棄防止の看板や、多発箇所には監視カメラの設置も行われます。



ユッキーあんどヨーコの交通安全寸劇

楽しく学ぶ交通安全

5月17日、西部地区公民館でユッキーあんどヨーコの交通安全寸劇が行われました。同地区のさわやかクラブとふるさと学園の合同研修として開催されたものです。演じるのは、共に交通安全専門指導員をされている、白鷹町の村上由紀さんと本町の舟山陽子さん。村上さんは地元のおじいさんに扮し、指導員の舟山さんが身近な交通安全を指導する物語です。2人は方言を交え、軽快な掛け合いで46名の参加者を笑わせ、楽しく安全を再確認しました。

わくわくぐりぐら広場

最後までわくわく



5月20日、あ〜す研修室で、同館図書室が企画して「わくわくぐりぐら広場」が行われました。親子連れなど約20名が参加しました。読み聞かせを楽しんだり、全員でかえるの歌などの童謡を歌いました。また、お家の方と一緒に工作に挑戦。折り紙で四葉のクローバーを作ったり、色とりどりの紙を使ってんとう虫の工作も行いました。最後にお菓子をもらって大喜びでした。

第二小学校児童が町民プール清掃

夏が待ち遠しい



5月30日、町民プールで、第二小学校児童によるプール清掃が行われ、3年生以上の児童65人が参加しました。清掃のために洗剤として使用されたのは、白樺地区公民館から提供されたEM菌配合の特別なもので、排水時に環境に負荷がかからない配慮がなされています。児童たちは、プールのオープンが待ち遠しいようで、まだ冷たい水の中に裸足で飛び込み、ブラシで丁寧に磨きあげました。



中水源竣工式

(中)



不審者対応訓練

(添川小学校)



源流の森オープニングイベント

(源流の森)

直伝おふくろの味



ぴりっと辛い根ワサビがアクセント

アスパラガスのワサビ和え

【材料】

- ◇アスパラガス 400g
- ◇パプリカ 適量
- ◇根ワサビ 1片
- ※無ければ練りワサビ 適量
- ◇薄口しょうゆ 大さじ4
- ◇酢 大さじ1強
- ◇白ゴマ 適量

【作り方】

- ①アスパラガスは長さ5cmの斜め切りにし、沸騰したお湯で30秒ほどさつと塩ゆでする。
- ②ゆであがったら、まな板の上に並べ水をのせて冷やす。アスパラガスを冷やしている間に根ワサビを粗めのおろし金でする。
- ③アスパラガスが冷えたらキッチンペーパーで水気をよく拭く。ボウルに、薄口しょうゆ、根ワサビ、酢、アスパラガス、パプリカを入れて和える。
- ④器に盛り付け、白ゴマをかければ出来上がり。

アスパラガスのうま味を感じられる一品です



東部地区
食生活改善推進員
※右から順に
菊地のり子さん
遠藤恭子さん

今回は、根ワサビのぴりっとした辛みがポイントの、アスパラガスを使った簡単副菜レシピを紹介します。

おひたしや炒め物だけではもったいない。アスパラガス料理のレパートリーに追加してみたいかがですか？調理のポイントはゆでたアスパラガスを長時間水に浸けて冷やさないことです。作り方にあるように、氷を使って短時間で冷やすことでうま味や栄養素が抜けるのを防ぎます。また、味付けで使う酢をレモン汁に変更したり、根ワサビのほかにからしやキムチの素でもおいしくできます。皆さんの口に合うようにアレンジしてみてください。

根ワサビは時間をおいてしまうと辛みが抜けてしまうので、調理後はすぐに食べていただきたいです。アスパラガスは今が旬です。栄養も豊富ですのでぜひ作ってみてください。



こどもみらい館の予定表 (6月・7月の日程)

6月2日(金) 10:00~	タッチケア
7日(木) 10:30~	あそびの広場・避難訓練
14日(木) 10:30~	かんがるー広場
15日(木) 10:00~	5歳児リトミック
17日(土) 10:00~	子育て合同研修会(要予約) 親子でヒップホップダンス
20日(火) 10:30~	親子リトミック
21日(水) 10:30~	おはなし広場
27日(火) 10:30~	保健師さん指導
7月5日(水) 10:00~	親子エクササイズ
7日(金) 10:30~	七夕まつり(要予約)
12日(木) 10:30~	おはなし広場

episode

子育て応援 談

kosodate
ouendan

「外遊びのすすめ」

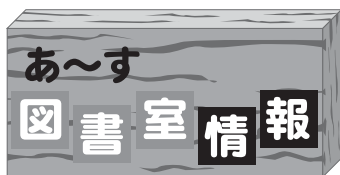
黒沢のSさんより

子どもが歩けるようになると、外遊びをする機会が増えてきます。また、外遊びは五感を刺激し、感情が豊かになり脳を活性化させる効果があります。室内でも五感を刺激する遊びはたくさんありますが、室内では得られない外遊びならではの刺激があります。花の匂いをかいだり、ヘリコプターや電車の音を聴いたり、土や枯葉を触ったり、アリ、ダンゴムシを見たりなど子どもの好奇心をくすぐる要素が無限に広がっています。

実際に私の子どもも、外で体を動かした日は夜の入眠も早く、生活リズムが整いました。また、虫や動物に興味が出てきたようでいつの間にか私よりも詳しく説明できるようになりました。テレビや本からの情報だけではなく実際の体験こそが子どもの成長に大きく影響してくると思うのです。

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日
利用時間/8:30~12:00、13:00~17:00



今月の おすすめ図書



児童図書

ナンシー探偵事務所

小路 すず/作 岩崎書店

母の留学を機に、「おでん町」で祖母と暮らすことになった、小学5年生の南原椎菜。10年ぶりに会う祖母のナンシー(南原しのぶ)は、なんと探偵になっていた。祖母と孫、異色の探偵コンビ誕生!



児童図書

もりのとしょかん

ふくざわ ゆみこ/作・絵、学研プラス

本が大好きなふくろうさんの家には、すてきな本がいっぱい。ある日小さなお客さんがやってきて…。森にすてきな図書館ができるまでを描いた心温まる絵本。「もりのホテル」の続編。



一般図書

万次郎茶屋

中島 たい子/著 光文社

動物園の日陰者・イノシシのみる夢、宇宙飛行士の妻の会、じんわり事件を解決するヒーロー…。読むとちょっと人生がラクになる、すこし不思議な短編集。表題作ははじめ全6編を収録する。



一般図書

まぬけなこよみ

津村 記久子/著 平凡社

七十二候を芥川賞作家が書いたらどうなった? 骨正月、猫の恋、衣替え、蚯蚓鳴く…。四季の言葉から生まれた脱力系歳時記エッセイ。

●開館時間 午前9時~午後7時(4月~9月)
●休館日 毎週月曜日・祝日
●問合せ先 町民総合センターあ~す図書室 ☎72-3111

飯豊遺産

いいで・ヘリテイジ

15

— 椿焼④ —

前々回、前回と椿焼「裏山窯」と「市内窯」のお話をしました。最後に「台畑窯」のお話をします。

「市内」が始めた「市内窯」は短期間で操業をやめてしまいました。椿ではすでに「台畑窯」という窯が操業しており、この窯に製品の質で負けたからだと伝わっています。「台畑窯」は椿字宮在家付近にありました。江戸時代の椿村の村長だった伊藤嘉六家の分家が運営しており、焼物を作った「幸四郎」と「大助」といった人物の名前も伝わっています。

「台畑窯」跡からは現在も陶片を拾うことができます。土地改良事業以前は、周辺の水田からたくさん陶片が出土したようです。「台畑窯」の陶片を観察すると、米沢の成島で焼かれた「成島焼」と大変似ていることが分かります。「成島焼」は米沢藩が産業振興のため、最初に興した有名な窯場

です。その技術はその後、藩内各地に広がりましたが、椿の「台畑窯」にもその技術が伝わったのだと見られます。「成島焼」の技術は完成度が高かったため、これに「台畑窯」は負けてしまったのでしょうか。「台畑窯」は明治期頃に操業をやめてしまったようです。

その後、飯豊町にはレンガを焼く窯があったという話も聞きます。是非この窯跡もみつきたいものです。



台畑窯の瓶 伊藤左衛門家伝世品



台畑窯の甕
伊藤左衛門家伝世品

問合せ先／社会教育課生涯学習振興室 ☎72-3111

人間ドックのお世話になった。ドックというからペットのドッグ、愛犬のように大事にされるのでそう呼ぶのかと勘ぐってしまうから中高年の心理は悲しく微妙である。人間ドックのドックは船の点検修理をする施設をいうドックからきているのだそうだ。当然、病気で入院しているわけではないので、見舞いの時間になっても見舞いに来る人はいない。しかし、長年の航海で老朽化し金属疲労であちこち修繕が必要になった船同様にわが身体もドックに入るまでもなくきしみ始めていると知っているのは本人ばかりではない。家族子どもや友達などの内、誰か一人ぐらいいは電話一本あってもいいのではないかと、身勝手な妄想を巡らして病室の天井の一点を見つめていた。

検査結果が届く前に、意外な事実が分かった。ピロリ菌が胃の中に見つかったという。医師の話によれば川の水や沢水で暮らした年代の八割が感染しているという。検査をしなれば気が付かず、放置すれば胃炎、胃潰瘍、胃がんを誘発することが最近の研究で分かっている。飯豊町の水道事業開始は昭和四十二年。それまでは井戸水や簡易水道、川の水などに頼っていた。四十二年といえは十六歳、十六年間もピロリ菌と出会う生活を送っていたことになる。鉄管ポンプを使ってギコギコと水を汲み上げる井戸端の情景や萩生川の河原が秘密基地だった頃の風景が瞬時にして頭に浮かぶ。あの頃から長年連れ添ったピロリ菌と七日間の駆除格闘の後お別れをした。

六月一日、新水源「中浄水場」がついに稼働した。十月までの五カ月間、飯豊の水道は萩生湧水と中浄水場の地下水が水源となつて真夏でも冷たくておいしい水が各家庭に届くことになる。水は暮らしの原点であり、人の生き方にも例えられる。

「一衣帯水」は中国に伝わる言葉である。両者は帯のような一筋の川で遮られていても、助け合わずにいられようかとの意味だ。平成元年、飯豊町日中友好協会創立記念の講演で北京師範大学の張先生から町に贈られた言葉である。井戸水、地下水、川の水、水は方円の器に従う。人の姿もまた同様である。

「水」

連載
随想

町長の思ふて歩き

91

後藤 幸平

健康福祉課からの健康コラム

health column

健康に関する身近なテーマを2つ取り上げて、皆さんの健康づくりを応援します。

今月の
テーマ

- ・ 歯磨きで健康に
- ・ 体幹エクササイズ



歯磨きで健康に

6月4日(日)～6月10日(土)は、歯と口の健康週間です。

毎日の習慣である歯磨きですが、歯の汚れはしっかりとれていますか？

ようじなどで歯の表面をこすると、歯の表面に白い軟らかい汚れが付くことがあります。これを歯垢(プラーク)といい、歯垢のほとんどが細菌でできています。歯垢1mgの中には300種類、1億個以上のむし歯菌や歯周病菌などの細菌がいます。口の中は適度な温度と湿度、食べかすによる栄養で細菌が繁殖するのに好条件なのです。

―歯垢中の細菌を放っておくと次のような悪影響を及ぼします。(細菌による悪影響)

1. むし歯
歯垢中の細菌は糖類を分解するときに酸を出し歯を溶かすため、むし歯の原因になります。
2. 歯石
歯垢が付着したまま放っておくと唾液中のミネラル成分と結びついて石灰化し、硬い石のような歯石となって歯にこびりつきます。歯石になると表面がザラザラしてさらに歯垢がたまりやすくなります。歯石は歯磨き

では除去できないため、歯科医院で定期的に除去してもらう必要があります。

3. 歯周病
歯垢や歯石がたまると歯周病菌が歯ぐきから侵入し炎症を起こすため歯周病になります。

4. 口臭
細菌がニオイ物質である揮発性硫黄化合物を作り出します。

―歯垢を取り除くためには歯磨きが必要です。

(歯磨きのポイント)
・ 歯ブラシは鉛筆を持つようにして軽く握り、軽い力で細かく動かす

・ 歯1本1本の全ての面を磨く。1本当たり20回は磨く。
・ 歯と歯の間や歯並びの悪いところは「歯間ブラシ」や「デンタルフロス(糸ようじ)」を使う

・ 舌ブラシで舌の汚れを取り除く
・ フッ素入りの歯磨き粉を使い歯の質を強くする
・ 毛先がひらいた歯ブラシは新しいものに取り換える。1カ月に1回は替える。



体幹エクササイズ(パート③)

◆ レックリーチ

① 背骨から膝までが斜め一直線になるように腰を浮かせる。骨盤をこの高さでキープしたまま片脚を斜めに伸ばす。この時、床についている脚の太ももと同じ高さになるように意識する。保持する時間は十秒程度。慣れてきたら徐々に時間を長くしていきましよう。



② ①の姿勢から脚を伸ばしたまま上にあげていく。体幹はもろろん、太ももの前後、ヒップアップにも効果的です。

これも十秒程度保持し、慣れてきたら時間を延ばしていきましよう。



※ポイント

呼吸は自然に続ける。
正しいフォームを意識しながらきっちり動作を行いましよう。

飯豊町役場

電話 0238-72-2111
FAX 72-3827
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

教科書展示会のご案内

全国の小学校で来年度から使用する「特別の教科 道徳」の教科書を展示します。

- ◆日時／6月16日(金)～29日(木)
9:00～16:45
- ◆会場／中部地区農村活性化センター
- ◆問合せ先／役場教育総務課学校教育振興室 ☎87-0519

置賜広域病院企業団 職員採用試験

- ◆募集職種／助産師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、理学療法士、言語聴覚士
- ◆試験期日／7月9日(日)
- ◆会場／公立置賜総合病院
- ◆受付期間／6月29日(木) (必着)
- ◆試験案内の配布／置賜広域病院企業団で配布するほかホームページからも印刷できます。役場総務企画課でも配布します
- ※採用予定人員、受験資格および採用予定年月日などの詳細は、病院ホームページまたは試験案内をご確認ください
- ◆問合せ先／置賜広域病院企業団総務企画課職員係 ☎0238-46-5000

裏山 I 遺跡発掘調査 現地説明会

樺地区で実施している、縄文時代の遺跡の発掘調査の成果を説明します。

- ◆日時／6月17日(土)13:30～14:30
- ◆場所／旧置賜農業高等学校飯豊分校跡地(西置賜行政組合消防署飯豊分署東側)
- ◆参加費／無料
- ◆問合せ先／町社会教育課生涯学習振興室 ☎72-3111

飯豊町消防操法大会開催

飯豊町消防団各分団からの代表チームが、あ～す駐車場において消防操法の技術を競います。

- ◆日時／6月25日(日)8:30～
- ◆場所／あ～す駐車場
- ◆種目・出場班数
 - 小型ポンプ操法の部・5班
 - 小型ポンプ積載車操法の部・4班
 - ポンプ車操法の部・1班
- ◆問合せ先／消防署飯豊分署 ☎72-2222

危険物取扱者保安講習会

危険物取扱者免状を所持し危険物業務に従事する方は、3年に1度の受講が必要です。

- ◆日時／○給油取扱所の方
9月4日(月)13:30～16:30
 - 一般の方
9月5日(火)9:00～12:00
 - ◆会場／置賜総合支庁西置賜地域振興局(長井市)
 - ◆申込期間／6月26日(月)～7月20日(木)
 - ◆定員／先着108人
 - ◆申込書配布場所／西置賜行政組合消防本部予防課 ☎88-1797、飯豊分署 ☎72-2222
 - ◆申込・問合せ先／山形県危険物安全協会連合会 ☎023-632-5744
- ### 不登校やひきこもりなどの相談会
- 不登校やひきこもり中の本人や家族の相談に応じます。予約不要です。
- ◆日時／7月27日(木)、9月28日(木)、10月26日(木) すべて13:00～16:30
 - ◆場所／あ～す
 - ◆問合せ先／NPO法人から・ころセンター・伊藤 ☎0238-21-6436

山形県立やまなみ学園 保育士募集

入所児童の療育支援を行う保育士を募集します。

- ◆資格／保育士資格必須
- ◆勤務形態／三交替勤務(夜勤あり)
- ◆雇用期間／平成30年3月31日まで(更新の可能性あり)
- ※詳細は問合せください

- ◆問合せ先／山形県立やまなみ学園(長井市今泉) ☎88-9311

山形県立米沢養護学校長井校 「学校見学会」のお知らせ

- ◆日時／7月6日(木)9:40～11:20
- ◆場所／米沢養護学校長井校(長井市立豊田小学校内)
- ◆対象
 - 長井校に興味のある保護者
 - 小、中学校に就学を考えている保護者
 - 保育園、幼稚園、小学校、中学校関係者
 - 福祉関係者
- ◆申込期限／6月29日(木)
- ◆問合せ先／米沢養護学校長井校 ☎88-5277

長井市緑が丘斎場 改修工事のお知らせ

- ◆工事日程／6月12日(月)から8月末日まで
- ◆工事期間中の斎場利用
 - 6月12日(月)～8月末日
待合室が利用できないため、斎場近くの向山荘を利用ください
 - 上記期間のうち7月下旬～8月上旬
斎場全館が利用できないため、白鷹町、南陽市、川西町の斎場を利用ください
- ※詳細は問合せください
- ◆問合せ先／役場住民税務課住民室 ☎87-0511、生活環境室 ☎87-0514

こせきのまど
戸籍の窓

(5月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所 氏名

(添川 後藤 勇太さん
登米市 大場 沙也香さん)

お誕生おめでとうございます

住所 氏名 ご両親

小白川 横山 桜雅くん (智 幸和 美 幸和)
小白川 遠藤 律ちゃん (拓 馬美 友 馬美)
中菅野 利希斗くん (暉 一美 明 美)

心からおくやみ申し上げます

住所 氏名 年齢

萩生 中ノ舘 島 貫行 雄さん 87
萩生 中ノ舘 嘉藤 忠さん 87
小白川 下野 若山 もとさん 96
椿 駅前 後藤 二見子さん 99
黒沢 吉長 遠藤 マンさん 99
高峰 西向 鈴木 武さん 75
椿 辻 齋藤 和枝さん 63
萩生 中ノ舘 島 貫三津子さん 82
添川 ひめさゆり 横山 キクさん 84
高峰 西向 高橋 甚一さん 64
添川 ひめさゆり 加藤 三郎さん 88
中 北酒町 栗原 栄次さん 65
添川 中洞 佐原 てるさん 97

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

5月分 () 内は対前月比				
世帯数	2,382 (-3)	転入	2	
人	男	3,597 (-6)	転出	8
	女	3,752 (-10)	出生	4
計	7,349 (-16)	死亡	14	



◇シャスターデザイナーがきれいに咲いている場所があるとの情報をいただき、早速現地に向かいました。農道の両脇に、きれいに並ぶ白い花々。話を聞くと、ほかの雑草を抜き取りながら管理しているとのこと。自生した花を管理し、増やしていくことは、常にその花を思いやる心がなければできません。美しい村の景観を維持していくことも同様だと思えます。先人が残してくださった景観。それを守る努力の片りんを見たいような気がしました。(ともあき)

大型ごみ回収の申し込みを受け付けます

大型ごみ回収の申し込みを電話で受け付けます。回収は年1回です。

◆受付期間と回収日

- ①中、萩生、黒沢、添川
 - 申込期間/6月19日(月)~6月30日(金)
 - 回収日/7月10日(月)~7月14日(金)
- ②椿、松原、小白川、手ノ子、高峰、中津川
 - 申込期間/6月12日(月)~6月23日(金)
 - 回収日/7月3日(月)~7月7日(金)

◆大型ごみとして回収できないもの

洗濯機、テレビ、エアコン、冷蔵庫、冷凍庫、ノートパソコン、ディスプレイ、パソコン本体、タイヤ、農機具、バイク、ガスボンベ、バッテリー、事業系のごみなど

◆料金/品目によって料金は異なります。金額と支払方法については、申し込みの際にご確認ください

◆申込方法/電話で下記に申し込み

◆申込・問合せ先/役場住民税務課生活環境室 ☎87-0514

「あ〜す」図書室 臨時休館のお知らせ

下記の期間、「日本で最も美しい村」連合総会・フェスティバルが開催されることに伴い、図書室を臨時休館とさせていただきます。

◆期間/6月28日(水)~6月30日(金)

【お詫びと訂正】

5月11日発行号12ページ「いいで・ハリテイジ」に掲載しました写真の注釈に誤りがありました。正しくは「本長寺様寺宝の龍文皿」です。お詫びして訂正いたします。また、15ページ戸籍の窓「ご結婚おめでとうございます」に掲載しました後藤星亜さんのお名前に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

〔(仮称)道の駅よねざわ〕農産物等直売所出荷登録手続き説明会

平成30年春オープン予定の〔(仮称)道の駅よねざわ〕内農産物等直売所について、出荷に関する規約や、出荷者登録手続きの詳細を説明します。

- ◆日時/7月13日(水)18:30~
- ◆場所/すこやかセンター2階大会議室 (米沢市西大通1-5-60)
- ◆内容/出荷規約、組合規約出荷者登録手続きについて
- ◆申込期限/7月12日(水)
- ◆申込・問合せ先
米沢市農林課農政担当
☎0238-22-5111 (内線5004)

山形県猟友会

狩猟普及セミナー開催

若手ハンターが狩猟の魅力や活動を語ります。射撃見学、ジビエの試食もあります。参加費無料

- ◆日時/7月1日(土)10:00~
- ◆会場/赤湯クレー射撃場 (南陽市)
- ◆申込・問合せ先/(一社)山形県猟友会 ☎023-624-0382

第42回陸上自衛隊 第6音楽隊定期演奏会

詳細は問合せください。入場無料。

- ◆日時/7月8日(土)14:00開演
- ◆場所/天童市市民文化会館
- ◆応募方法/インターネット(「第6師団」で検索)または往復ハガキにて応募
- ◆応募締切/6月21日(水)必着
- ◆問合せ先/陸上自衛隊第6師団司令部広報室 ☎0237-48-1151 (内線5374)

置賜社会教育振興会・置賜地区青少年育成連絡協議会合同研修会

子どもたちが「生きる力」を身に付けるためにいかに支援していくか共に考え、学びあえる研修会です。申込不要、入場無料。

- ◆日時/6月24日(土)14:30~
- ◆会場/長井市置賜生涯学習プラザ
- ◆演題/社会教育で子どもの人間力を育む
- ◆講師/認定NPO法人さわやか青少年センター理事長 有馬正史氏
- ◆問合せ先/置賜教育事務所社会教育課 ☎88-8242



第4回 心の古里いいでフォトコンテスト

テーマ：あの人に送りたい一枚～いいで町～

優秀賞 「なごり雪」



ISO800 1/320秒 F8

佐藤秀明審査員の講評

雪の白さと、森の向こうに見える朝日の色の融合が素晴らしい。

ちょっと違った所へ行ってみようという行動力の勝利ですね。

ナショナルジオグラフィック誌の一ページを見ているようです。

審査員 佐藤 秀明氏

日本大学芸術学部写真学科卒業後、世界中の辺境を旅し、自然と人間、文化を独自の視野で撮り続けておられます。



Series

掲載順について
 上位の作品から順に掲載します

受賞のよろこび

この度は賞を頂きありがとうございます。4月中旬早朝、眺山水芭蕉群生地で撮影しました。

前夜の天気予報は雪。翌朝の雪に覆われた水芭蕉を想像し夜明け前に現地に行き、明るくなるのを待ちました。群生地一帯が朝日に照らされ、絶景を提供してくれました。

自然に感謝！！

齋藤 徹さん (松原)

撮影地 添川地内／眺山水芭蕉群生地